

認定コミュニティ助成金実績報告書

令和6年 3月31日

(宛先) 茅ヶ崎市長 様

所在地 茅ヶ崎市中島1670番地

名称 湘南地区まちぢから協議会

代表者氏名 会長 高山 和茂

令和5年5月26日付け茅ヶ崎市指令第97号で交付決定を受けました認定コミュニティ助成金に係る事業の実績を、次のとおり報告します。

1 認定コミュニティ助成金の種類

特定事業助成金

2 事業実績

(別添事業実施報告書のとおり)

3 収支実績

(別添収支決算書のとおり)

## 1. 事業実施総括

‘21年度に設定した「10年後を見据えた姿」を元に、新たな取り組みを「23年度目標」として4件掲げた(参照:添付1)。実施するにあたっては各テーマ毎に定量的な年度目標値を定め、途中および最終的な評価をし易くした。個々のテーマは4件の内、2件は新規取り組み事項、2件は22年度の継続発展である。

結果としては達成できた項目と、数値総計では達成しているが各自治会・部会毎に取り組みの温度差が大きいことから今後も継続しながら底上げを図るべき項目もあった。(詳細は第2項)

総じて、23年度はPDCAのAまで実施したことで、次年度へのPDCAに向けてのヒントが数多く得られたことは活動の成果である。

今後も「10年後(2031年)を見据えた姿」の方針をベースに活動を進める。

## 2. 年間のテーマに対する状況(計画と実績を記述。その成功/失敗(問題)の原因と結果を記述)

	項目(計画)	実施状況(実績)と工夫した点・反省点：来年度に向けて
2021年度目標	① HP アクセス数の維持。 <u>ユーザー数 15 人/日、視聴数 100 ページ/日</u> 以上達成。	<p>・〈実績〉 Google のツール (Analytics) を導入し、年間通じて月々の具体的な数値を把握した。</p> <p>R5 年度は月々の平均が、ユーザー数：662 人/月、視聴数：4,434 ページ/月であった。これを日平均すると(30 日/月とする)、<u>ユーザー数：22 名/日、視聴数：148 ページ/日</u>であり、この目標は達成できた。</p> <p>本年度は、各自治会の情報通信委員が積極的に各自治会の情報を HP に投稿するようになったことが達成の大きな要因と考える。</p> <p>また、2つの自治会で自治会館の使用状況をカレンダー表示するようにしたことも視聴数の増加に繋がっていると考えらる。</p> <p>・〈来年度に向けて〉 (1) HP のコンテンツを住民の身近なこと、役立つことの観点から追加・修正して関心(お得感)を持ってもらう。 (2) スマホでホームページの QR コードを表示するページを設けて face to face で紹介できるようにしていることと、メール配信依頼のページを設けて紹介された人がその場で配信依頼できるようにしているので活用する。 (3) HP アクセス数がデイリーに把握できるので施策とアクセス数の関連を検証することで効果的なコンテンツ推進を実施する。</p>
	② 各自治会、各部会の Up 数 <u>min5 件/年</u> 達成。	<p>・〈実績〉 R5 年度の記事 Up 数は合計 382 件であり、平均 25 件(自治会 8、部会 7 で計 15 の単純平均)。min 値はクリアしたものの、各自治会、各部会で温度差があり、min 値以下の自治会、部会もある。</p> <p>・〈来年度に向けて〉 (1) min 値以下の自治会、部会の底上げを図る。 (2) 記事を Up している自治会、部会は利用拡充を図る。</p>
	③ 回覧の HP 活用を <u>3 自治会</u> で試行。	<p>・〈実績〉 <u>3自治会</u> で推進中。自治会内部でスマホ勉強会を開催するなどして HP 活用の基盤にも目を向け活動中。</p> <p>・〈来年度に向けて〉 継続する。</p>
	④ 自治会内での HP 活用強化施策を <u>4 件/年</u> 提	<p>・〈実績〉</p>

	案(新規)。	自治会長が全員出席する湘南まちぢから協議会の毎月の定例会で、自治会での利用の実例を紹介した。 ・〈来年度に向けて〉 各自治会の利活用を横展開する良い機会なので継続する。
--	--------	--

3. 各テーマにおける具体的な実施状況（計画と実績。その成功／失敗（問題）の原因と結果を記述）

実施した事業	<p><b>① 広報紙発行</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成及びレイアウトの企画立案、記事の収集・執筆・校正、紙面作成等を地域自前でを行い、地域手づくりの広報紙を発行し情報発信を行う。</li> </ul> <p>【発行時期】3回／年（7月、12月、3月）          【発行枚数】各6,500部（全戸配布）          【体裁】7月、12月、3月=A3（折込）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈実績〉              計画どおり3回発行した。コロナも明け、イベント開催が増えたので全てA3両面で編集・発行した。</li> <li>・〈来年度に向けて〉              (1) 発行部数：6,500部を継続する。              (2) 広報紙は紙面の制約上、各イベントの詳細は載せきれないので、詳細はHPを閲覧することで棲み分けを更に明確にしていく。</li> </ul>
	<p>・<u>広報紙の記事に、関連するホームページ(以下、HP)記事のQRコードを付加してHPへの誘導とHP活用意識のきっかけを作る。</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈実績〉              掲載記事に対応するHPのQRコードを記事枠の近傍に付加してHPとのリンクを図っている。HPは動画を増やしているなのでこのQRコードで広報誌と動画を同時に見ることができ、このやり方が定着した。</li> <li>・〈来年度に向けて〉  <u>QRコードの活用は有効であるので、HPとのリンクに留まらず更なる活用方法を広める。</u></li> </ul>
	<p>・構成団体の広報活動を支援する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈実績〉              各団体の活動記録を掲載することで住民に周知した。</li> <li>・〈来年度に向けて〉              継続する。</li> </ul>
	<p><b>② HPの充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>昨年度来重要視している動画を多用した情報発信は今後も望まれることを踏まえ、今年度は機能・操作性が充実した有料の動画編集ソフトを購入し、手軽でかつ品質の高い動画を提供する。</u></li> </ul> <p>・HPの維持管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈実績〉              従来使用している動画編集ソフトを継続して使っている。更に機能を備えた有料ソフトの購入は実施しなかった。部会や自治会のイベントでは動画をできるだけ多く撮影して、動画、静止画、音声を混ぜ合わせた3分～4分の動画に編集した。動画の公開に当たってはYouTubeの湘南まちぢから協議会の公式ページに動画をUpし、URLを用いて公開(YouTubeの限定公開)している。また、自治会のイベント動画は自治会のYouTube公式ページにアップするようにした。</li> <li>・〈来年度に向けて〉              有料のソフトを購入(年間契約で毎年更新)して、<u>より表現力のある動画を容易に作成できる環境を整えたい。</u></li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〈実績〉              HPへのUp作業は広報部会員が継続して対応している部</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>部会長及び自治会長紹介、各年度活動計画の掲載</li> <li>茅ヶ崎市が発信する広報情報のうち、湘南地区に関係する情報を抜粋掲載（URLのリンク）し、情報伝達拡充を推進する。</li> </ul>	<p>分は変わらずにあるが、自治会の情報通信員がUpする件数が着実に増えてきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〈来年度に向けて〉 広報部会員に加え情報通信員を更に育成して作業を分散する。</li> <li>〈実績〉 全ての部会長、自治会長の年度挨拶を更新して掲載。年度計画は各会で有無があるので準じて掲載した。</li> <li>〈来年度に向けて〉 継続する。</li> <li>〈実績〉 住民の生活に直結する情報の内、「<u>ごみカレンダー</u>」「<u>ごみ分別検索</u>」「<u>防災・緊急</u>」および「<u>市役所</u>」のリンクボタンを掲載している。 更に、情報誌としての「<u>広報ちがさき</u>」「<u>市民便利帳</u>」「<u>#ちがさき</u>」へのリンクを増設した。</li> <li>〈来年度に向けて〉 継続する。また、新たな掲載項目を検討し、市とシームレスな情報連携を強めていく。</li> </ul>
	<p><b>③ HPの周知</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマホを主体に、簡単にHPへ入れる環境を提供するため、QRコードによるアクセス方法周知を推進する。</li> <li>広報紙へのHPのQRコード掲載やHP更新依頼メール用QRコード掲載</li> <li>他地区とのHP関連情報の交換を促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈実績〉 広報紙の各記事に関連するHPのQRコードを付記して、広報紙から即HPにアクセスできるようにした。アクセス先では広報紙では伝えられない動画も見ることができるので広報紙とHPの相乗効果が図られたと考える。</li> <li>〈来年度に向けて〉 継続する。</li> <li>〈実績〉 広報誌には毎回HPのQRコードを付記するようにした。</li> <li>〈来年度に向けて〉 継続する。</li> <li>〈実績〉 茅ヶ崎市全体のまちちから協議会のHPを刷新を図るために「<u>作業部会</u>」が立ち上げられており、<u>当方広報部会員が参加している。また他地区のHP改修と要員育成にも対応しており、湘南HPの考え方（設計方針）にも賛同いただけて、要員も育ってきている。</u></li> <li>〈来年度に向けて〉 継続する。</li> </ul>
	<p><b>④ 情報活用力の向上と担い手育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HP、PCの教育研修の実施（外部講師等への依頼、広報部会メンバーが講師を担う及びスキルアップの為の個人受講推進）</li> <li>新たな担い手（人材）発掘及び育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈実績〉 HPの投稿手順の説明について広報部会員が講師となり個別に講座を1回開催。 また、毎月の広報部会定例会で、各情報通信員の技術的なQ&amp;Aを行い、スキルの横展開と技術移転を行ってきた。</li> <li>〈来年度に向けて〉 必要に応じて講習を開催することと、定例会でのQ&amp;Aを継続する。</li> <li>〈実績〉 昨年度半ばから「<u>広報部会定例会</u>」（毎月の定例会）には情報通信員にも参加してもらうようにしている。それに併せて各自治会には情報通信員の参画を呼びかけてきた結果、今年度は情報通信員の参画が2名から6名（6自治会）に</li> </ul>

		<p>増えた。ここでは HP に関する技術的な Q&amp;A や自治会ページの在り方などを具体的に話すことができ、要員の育成、活性化につながったものと思われる。</p> <p>その結果、<u>湘南 HP を運営しつつ時代に即した形でブラッシュアップを継続する担い手が育ちつつあるのは今年度の大きな成果である。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〈来年度に向けて〉</li> </ul> <p>来年度も引き続き情報通信員を交えた「広報部会定例会」を開催する。</p>
--	--	--

#### 4. 収支決算書

次頁「令和5年度 認定コミュニティ特定事業収支決算書」に依る。

添付資料：

添付1「2023年度計画概要図」

令和5年度 認定コミュニティ特定事業収支決算書

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	153,127	153,127	認定コミュニティ特定事業助成金（広報活動事業）
計	153,127	153,127	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
印刷製本費	90,075	89,085	・ 広報紙発行 17号 A3/6500部 両面カラー 18号 A3/6500部 両面カラー 19号 A3/6500部 両面カラー
ホームページ 継続運用費	57,552	57,552	・ イラストレーター使用料（2セット）
謝金	4,000	2,000	・ ホームページ講習会講師料
消耗品費	1,500	1,485	・ USB メモリ
市へ返還		3,005	
計	153,127	153,127	

対象経費は、領収書等により、認定コミュニティが支払ったことが確認できることが必要です。